

「そして群衆は、イエスの前を行く者も後に従う者も叫んだ。『ダビデの子にホサナ。主の名によって来られる方に、祝福があるように。いと高きところにホサナ。』」 マタイ21:9【新共同訳】

私が子供の頃、近くの沿道を昭和天皇がお通りになるということがありました。近くの人達はもちろん、小学生たちも幼稚園生たちも総出で沿道に立ち、日の丸の国旗を手に持って振りながら、「天皇陛下万歳！」と大きな声を出し、陛下がお乗りになった黒塗りの自動車を通り過ぎて行くのを見送ったことでした。

イエス様がエルサレムに入城された時、人々は「ホサナ」と叫んだと聖書にあります。「ホサナ」とはアラム語で「主よ今お救いください」という意味です。人々はそう叫び、棕櫚の葉を手にとって振りながら、エルサレムに入城されたイエス様を歓迎しました。その週の金曜日に起こる十字架の出来事を、ほとんどの人たちは考えたこともなかったでしょう。

しかし私たちは知っています、それは罪の身代わりのため、そして救いのための入城であったということ。私たちは「ホサナ」と、感謝の思いを持って心から叫ぼうではありませんか。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022年4月10日



Orange郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」

エレミヤ29:11

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

